



銀杏 《 愛校 自主自律 》

南陽市立宮内中学校 学校だより

<http://miyatyu.sakura.ne.jp/>

いよいよ集大成…残りひと月に全力尽くす宮中健児にさらなる期待

令和3年度も残すところ、あと、ひと月となりました。時が経つのは本当にあつという間で、「にげる2月さる3月（逃げる2月去る3月）」と言われるほど、特にこの時期は駆け足で過ぎ去っていきます。まさに、「ポーっと生きてんじゃねーよ！」と5歳の女の子に叱られないようにしなければなりません。

1月6日に3学期が始まり、およそひと月とちょっと……。この間にも、学校内外での宮中生の活躍や心の優しさが溢れる行動が、たくさん耳に届いています。登校途中に倒れている人を助けてくれたお話、拾ったお金をそのまま交番まで届けてくれたお話、小学生の靴を学校まで届けてくれたお話等々、数えあげればきりがなくらいのお話があります。おそらく、誰も知らない“自分だけのいいお話”もたくさんあるでしょう。

この1年の大きな心の成長に、心から拍手を贈りたいと思います。そして、残りあとひと月、お互いが温かい気持ちに浸りながら、新しい年度を迎えるためにも、宮中生のさらなる活躍に期待しています。



令和3～4年度山形県中学校体育・スポーツ優秀指定選手に指定！

山形県中体連専門部の推薦を受け、本校の9名が令和3～4年度山形県中学校体育・スポーツ優秀指定選手として指定証が授与されました。コロナが厳しい中ですが、それぞれの競技において、本校のみならず山形県の競技力向上に向けて、頑張ってください！



競技種目	令和3～4年度山形県中学校体育・スポーツ優秀指定選手		
バスケットボール	・加藤 晴登さん	・小林 日和さん	
ソフトテニス	・鈴木 琴菜さん ・安部 蒼生さん	・山田 蒼子さん ・齋藤由梨亜さん	・桑原 莉乃さん ・榮 ひとみさん
ホッケー	・奥山 昂 さん		

強い意志で将来を設計・・・ 2年生“意志固めの会”を行う

本校では、中堅学年にあたる2年生が、日本で古くから行われていた「元服(げんぷく)」や「裳着(もぎ)」にあたる“意志固めの式”を行い、一人の人として『志』を立て、人生の指針と強い意志を表明し、前向きに自己の将来を設計しようとする力を培う会を行っています。今年度も、残念ながらコロナ対策のため保護者の皆様をお招きができない中、2月4日(金)にオンライン限定配信にて行いました。本校2年生は、互いを認め合いながらポジティブに考え、努力できる学年を目指しています。この会で明確にした決意を持って、より豊かな人生を切り拓いてくれることを心から期待しています。



**小・中が一体となって
望ましい教育をさら
に深めてまいります。**

これまでも、学力の向上や小一プロブレム・中一ギャップの解消等をねらいとした“小中一貫教育”の充実に努めてまいりました。今年度も、コロナの影響により、交流を中心とした取組みや学習が行えず、進展が困難な状況でしたが、来年度に向けた充実策や打開策を宮中校区内の小・中学校で議論しました。その中で、特に、幼少期から伸ばし続けたい“七つの力”を大切にしたいということをお話しさせていただきました。

- ・メタ認知力
- ・感性・表現・創造力
- ・協働力
- ・伝達力
- ・先見力
- ・批判的思考力
- ・自力解決力

メタ認知力については、今年度から中学校区共通して始めたコグトレやさがし算にもつながります。

これからの議論と研究を重ね、子どもたちの健やかな成長につなげてまいります。

【校長の独り言・・・】

先日、朝起きてすぐ鏡に向かって歯磨きをしていました。寝ぼけていたこともあって、自分の胸にポタッと歯磨き粉が垂れてしまいました。慌ててタオルでふき取りましたが、その時に着ていた自分のトレーナーをまじまじと見つめました。

紺色の生地で、だいぶくたびれ果てています。垂れた歯磨き粉が付いた胸の部分には、「2003」の文字やちよっとだけビン・ダウンダウンのマスケットに似たキャラクターがプリントされています。当時、生徒の引率を兼ねて国体を見に行き、記念に購入したものです。それほど高価ではなかったと思いますが、20年近く着用してきたことに改めて気づき、そして当時のことを思い出し、一気に目が覚めました・・・。

去る1月21日(金)に、本校で来年度の新入生説明会を開催させていただきました。会が終わって校長室に戻ろうとしたとき、不意に声をかけてくださった一人のお母さんがいらっしゃいました。一瞬、誰なのかに気づけませんでしたが、先ほどの生徒ととても仲の良かった仲間の一人でした。二人とも同じクラスで、その担任をしていたこともあり、紺色のトレーナーのこと、泣いたり笑ったりし合った当時のさまざま思い出が一気によみがえってきました。とても懐かしくなったとともに、年を重ねた自分があることに複雑な思いがこみ上げてきました。

そして、その紺色のトレーナーを大事に着続けようと心に決めました・・・。

